

日本史

(解答番号 ~)

※日本史は「経済経営学部」「人文学部」
および「健康医療学部健康スポーツ学科」のみ選択可

第1問 奈良時代の政治に関するA・Bの文章を読み、下の問い（問1～8）に答えなさい。

A 710年に元明天皇は藤原京から (a) 平城京 に都を移した。中央集権の政治を進めるため、平城京と諸国の国府を結ぶ道路が整備され、約16kmごとに駅家が設置された。8世紀の初めにはとだえていた中国の唐との国交を回復し、 (b) 遣唐使 が派遣されることになった。遣唐使は唐の先進的な政治制度や国際的な文化、先進の技術などを持ち帰り、日本に大きな影響を与えた。この結果、平城京では国際色豊かな文化がさかえた。

また、藤原不比等を中心に律令国家が確立され、藤原氏が大きな権力を握るようになった。不比等は娘を文武天皇に嫁がせるなど天皇家に接近し、その子である武智麻呂・房前・宇合・麻呂の4兄弟は皇族の (c) 長屋王 を自殺に追い込んだ。ところが737年に4兄弟が疫病で死亡すると、藤原氏の勢いは衰えた。再び皇族出身の が政権を握るようになり、唐から帰国した僧の玄昉や がその運営に関わった。これに反発した宇合の子である藤原広嗣が太宰府で反乱を起こすも失敗し、疫病や飢饉が続く中、都は恭仁、難波、紫香楽と移された。

問1 下線部(a)の平城京に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 平城京では、東西・南北に走る直線の道路で碁盤目状に区画された条坊制が実現したが、これはこの唐の都をならったものであった。

Y 平城京の遷都に先立つ708年、政府は唐の銭貨「開元通宝」をモデルとしてこの銅貨を铸造した。銭貨は、平城京の造営費用としても支払われた。

a 長安 b 洛陽 c 和同開珎 d 富本銭

① X— a Y— c ② X— a Y— d

③ X— b Y— c ④ X— b Y— d

問2 下線部**(b)**の遣唐使に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 2

- ① 当時の日本は朝鮮半島を統一した新羅とも使節を交換したが、やがて関係は悪化した。
- ② 当時の日本は中国東北部に建国された渤海との間でも、しばしば使節を交換した。
- ③ 遣唐使の航路は、より安全なものを求めて朝鮮半島沿いに進むものへと変更された。
- ④ 最澄と空海は、唐に留学した。

問3 下線部**(c)**の長屋王は藤原不比等の死後、右大臣となって政権を握った。次に掲げる史料はこの時代に出された土地政策に関する法の一部である。文中の空欄 ウ に入る語句として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 3

史料

太政官奏すらく「頃者百姓漸く多くして、田地窄狭^(注1)なり。望み請ふらくは、天下に勸め課せて、田疇^{おお}を開闢^{でんちゆう}かしめん^{ひら}」^(注2)。其れ新たに溝池^{こうち}を造り、開墾^そを営む者あらば、多少を限らず、給ひて ウ に伝へしめん。若し旧の溝池^もを逐^{もと}はば、其の一身^おに給せん」と。

(『続日本紀』、原文は漢文)

(注1) 窄狭…狭い。

(注2) 田疇を開闢かしめん…田畑を開墾させよう。

- ① 一代
- ② 三世
- ③ 永年
- ④ 受領

問4 空欄 ア イ に入る人名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 4

- ① ア 源義仲 イ 小野妹子
- ② ア 源義仲 イ 吉備真備
- ③ ア 橘諸兄 イ 小野妹子
- ④ ア 橘諸兄 イ 吉備真備

次頁に続きます

B 藤原氏の血を引く (d) 孝謙天皇 の下では武智麻呂の子である藤原仲麻呂が権力を拡大し、橘奈良麻呂を滅ぼした。仲麻呂は淳仁天皇を擁立して恵美押勝の名を賜り、ますます権勢をふるって大帥（太政大臣）となった。しかし孝謙太上天皇が僧 を引き立てると対立し、764年の反乱の末に滅んだ（恵美押勝の乱）。

孝謙太上天皇は重祚して称徳天皇となり、僧 が権力を握ったが、称徳天皇の死後に中央政治での力を失った。藤原百川らが天智天皇の孫にあたる光仁天皇を立て、行財政の簡素化と財政の緊縮につとめた。この政策を引き継いだ次の (e) 桓武天皇 は784年に都を (f) 長岡京 へと移した。

問5 下線部(d)に関連して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 国分寺建立の詔などを出した聖武天皇の妻であり、孝謙天皇の母であるこの人物は藤原不比等の娘であった。

Y 孝謙天皇の時代にこの寺院で大仏の開眼供養が行われた。

a 光明子 b 藤原彰子 c 東大寺 d 興福寺

① X— a Y— c ② X— a Y— d

③ X— b Y— c ④ X— b Y— d

問6 空欄 に関連して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

X は、法王となってさらに皇位につこうとしたが、この人物にさまたげられた。

Y は、失脚した後、この地に退けられた。

第2問 次の文章A・Bは、京都の高校生「さき」と、親戚の日本史専攻の大学教員との会話である。この文章を読み、下の問い（問9～16）に答えなさい。

A

さき：おじさん、こないだ黒沢明監督の『羅生門』をみました。最後に、登場人物が、羅生門に捨てられた赤ちゃんを拾って去っていくシーンが印象的だったんですが、平安時代の平安京では、あんな風に子どもが捨てられていたんだらうか、と気になりました。

教員：面白い所に注目したね。平安時代の平安京では、育てられない赤ちゃんを捨てたり、病人を外に放置することは、日常的におこなわれていたんだ。

さき：現代の感覚では、ちょっと信じられないですね。

教員：実は、そのような風習は、江戸時代においてもみられたんだ。たとえば、元禄文化を代表する俳諧師であり、蕉風（正風）俳諧を確立した ア は、『野ざらし紀行』という1684年の作品で、旅の途中、三歳くらいの捨て子をみかけた際に、捨て子の運命を悲しむ句を詠んで、食べ物を投げ与えて、通りすぎたことを記しているよ。

さき：え、捨て子をみつけたのに、俳諧を詠むだけで、助けないのですか？

教員：現代の人とは感覚が違うんだね。その数年後に、全国に出された法令をみてみよう。これは京都の町に、1687年にだされた法令だよ。どんな意味かわかるかな？

覚

一、惣じて人宿又は牛馬宿^{（注1）}、その外ニも生類^{（注2）}、煩い重なり候えば、いまだ死なざる内に捨てそうろう様に粗^{あら}相聞えそうろう。右の不届きの族、これ有るにおいては急度^{（注3）}仰せ付けらるべくそうろう。密々にてかよう成る儀^ぎこれ有りそうろうは、訴人^{（注4）}に出ずべし。同類^{るい}たりといふとも、その科^{（注5）}をゆるし、御褒美^{くだ}下さるべくそうろう。以上。

右の趣^{おもむ}き、今度、仰せ出だされそうろう条、京都町中へ例^{ごと}の如く触れ知らしむべきもの也^{なり}。

（後略）

（『京都町触集成』別巻二）

（注1）牛馬宿…牛や馬の宿泊施設

（注2）生類…生き物

（注3）急度（きつと）…厳しく

（注4）訴人…訴えでる

（注5）科…罪

さき：えーと、「人の泊まる宿や、牛や馬の泊まる宿において、生き物の病気が重くなったら、まだ死なないうちに、捨てることがあると聞いている。」って最初の方には書いてますよね。つまり、牛や馬だけじゃなくて、人の病気が重くなったら、捨ててしまうってことですか？ちょっと信じられないのですが。

教員：この法令にはそう書いてあるね。この法令がだされたのは、5代将軍 (a) 徳川綱吉の時に、この後、数多くだされる のなかでも、ごく初期のものだよ。

さき：犬を大事にしようということで有名な法令ですね。

教員：綱吉は、犬を大事にするだけじゃなくて、捨て子をみつけたら、必ず拾って育てるように、ということも命じているよ。京都の町でも、この頃から、捨て子を拾った町が、子どもを欲しい人に養子として預けるシステムが整備されていったんだ。

さき：これまでだと捨てられたまま放置されていた子どもが助かるようになったんだったら、よかったですね。でもなぜ綱吉はこんな政策を実施したんですか？

教員：いい質問だね。以前は、綱吉が帰依していた (b) 仏教の僧侶のアドバイスの影響が大きいといわれていたんだけど、近年の学説では、彼が重視していた (c) 儒学の影響などもあり、民は国の本なので、民の辛苦を察して、政治を行うべきという仁政論の影響や、仏教の殺生禁断思想の影響など、いくつかの要因が背景にあったと考えられているんだ。

問9 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ア 松尾芭蕉 イ 生類憐みの令 ② ア 松尾芭蕉 イ 服忌令
③ ア 小林一茶 イ 生類憐みの令 ④ ア 小林一茶 イ 服忌令

次頁に続きます

問 10 下線部(a)に関して、徳川綱吉について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

10

- ① 判例集である公事方御定書を編纂させて、裁判や刑罰における基準を定めた。
- ② 物価高騰を制御するために、高騰の原因となっていると考えられた株仲間の解散を命じた。
- ③ 禁中並公家諸法度を制定して、天皇・皇族・公家らが守るべき規則を定めた。
- ④ 初期には大老堀田正俊が将軍の補佐役として活躍し、正俊の暗殺後は、側用人の柳沢吉保を重用した。

問 11 下線部(b)に関連して、江戸時代の仏教に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

11

- X キリスト教徒根絶のため、人々が、必ずいずれかの寺院に所属して、その檀家（檀那）となる寺請制度を設けた。
- Y 全国の寺社を統括し、その裁判業務などにあたるために、幕府には大目付がおかれた。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X—正 | Y—正 | ② X—正 | Y—誤 |
| ③ X—誤 | Y—正 | ④ X—誤 | Y—誤 |

問 12 下線部(c)に関連して、綱吉の時代の儒学（儒教）に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

12

- a 将軍の代替わりに発布する武家諸法度において、儒教に裏付けられた文治主義の思想を強烈に推し進めた。
- b 吉田兼俱は神道を中心に儒学・仏教を統合する唯一神道を完成させた。
- c 江戸の湯島に孔子をまつる湯島聖堂をたてて、林鳳岡（信篤）を大学頭に任じた。
- d 朱子学を正学として、幕府学問所では、朱子学以外の講義を禁止した。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

B

さき：綱吉の活躍した時代は、(d)元禄文化が栄えた時代でもありますよね。

教員：元禄文化といえば、当時の都市に暮らす、愛欲にまみれた人間の姿をリアルに描いた『世間胸算用』などの浮世草子の作家 が有名だね。また (e)演劇も盛んに行われて、演劇の舞台となった場所を訪れる、今で言うところの「聖地巡礼」をしている人もいたんだよ。これらの演劇では、作品のなかで、男女による心中が描かれることも多くあったんだけど、実際に、心中をする人が増えて社会問題になったりもしたんだ。

さき：それだけそれらの作品に凄い影響力があったってことですね。小説とかは、どうやって広まっていたんでしょう？

教員：この時代は商業 (f)出版が栄えた時代でもあったんだ。先程挙げた浮世草子なども、大坂や京都、江戸の民間の出版者によって出版されて、広まったことは、情報の拡散・定着にも大きな影響を与えたんだ。出版されたのは小説だけじゃなくて、学術書などもある。例えば、本草学者であり、『大和本草』などで有名な は、よりわかりやすい文体で、多くの人に著作が届くように意識して、本作りをしていたことで知られているよ。

さき：へー、なんか歴史って調べてみると色々面白いですね。

問 13 下線部 **(d)** に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

- a ゆたかな経済力を背景に、名古屋の町人たちを中心として、都市を舞台とする優れた作品がうみ出された。
- b 絵画では、尾形光琳が、俵屋宗達の画風をとりいれて、琳派をたちあげた。
- c 本草学が発達して、平賀源内らが活躍した。
- d 人形浄瑠璃における竹本義太夫らの語りが発達して義太夫節がうまれた。

次頁に続きます

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

問 14 空欄 に入る人名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **14**

① ウ 山東京伝 エ 貝原益軒

② ウ 山東京伝 エ 渋川春海

③ ウ 井原西鶴 エ 貝原益軒

④ ウ 井原西鶴 エ 渋川春海

問 15 下線部(e)に関連して、江戸時代の演劇に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **15**

Ⅰ 江戸では歌舞伎の人気が高まり、東洲斎写楽らによる役者の錦絵も人気を博した。

Ⅱ 竹本義太夫が大坂道頓堀で人形浄瑠璃の竹本座を創設し、義太夫節を完成させた。

Ⅲ 7代目市川団十郎らの人気役者とともに、4世鶴屋南北らにより優れた作品がうみだされた。

① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ

② Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ

③ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ

④ Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ

問 16 下線部(f)に関連して、江戸時代の出版について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **16**

① 18世紀半ばに鈴木春信が、多色刷浮世絵版画、いわゆる錦絵の技術を確立して、多くの浮世絵が出版された。

② 寛政の改革では、厳しい出版統制がおこなわれ、版元の蔦屋重三郎らが処罰された。

③ 戦国時代から江戸時代の初めにかけて、オランダの宣教師たちが、金属製の活字印刷術により、日本語辞書『日葡辞書』などの出版を行った。

④ 19世紀前半、曲亭馬琴の『南総里見八犬伝』が、壮大なストーリーで評判となった。

第3問 幕末維新に関する次の史料A・Bを読み、下の問い（問17～24）に答えなさい。

A 以下の史料は、1854年にアメリカと日本の間で結ばれた条約である。これを機に、200年以上も続いた鎖国政策の転換がはじまった。

史料

約条

アメリカ合衆国と帝国日本両国の人民、誠実・不朽の親睦を取り結び、両国人民の交親を旨とし、向後守るべき箇条相立て候為、合衆国より全権マテユ・カルブレト・ペルリ^(注1)を日本に差し越し、日本君主^(注2)よりは全権林大学頭・井戸対馬守・伊沢美作守・鶴殿民部少輔^(注3)を差し遣わし、勅諭を信じて^(注4)、双方左の通り^(注5)取り極め候。

第一ヶ条

一、日本と合衆国とは、其の人民、永世不朽の を取り結び、場所・人柄の差別これ無き事。

第二ヶ条

一、伊豆 ・松前地箱館の両港は、日本政府に於いて、亜墨利加船、薪水・食料・石炭・欠乏の品を、日本にて調い候丈は給し候為め、渡来の儀差し免し候。(後略)

(『大日本古文書 幕末外国関係文書之5』)

(注1) マテユ・カルブレト・ペルリ…ペリーの事。

(注2) 日本君主…江戸幕府の将軍を指す。

(注3) 林大学頭・井戸対馬守・伊沢美作守・鶴殿民部少輔：林復斎(庵)・井戸寛弘・伊沢政義・鶴殿長鋭の4名。

(注4) 勅諭を信じて…全権委任状を交換(確認)するの意。

(注5) 左の通り…ここでは下に記載されている第一ヶ条以下の条文のこと

次頁に続きます

問 20 Aの条約を踏まえて新たに条約が締結された1858年以降に起こった次の幕末の事件I～IVについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

20

- | | |
|------------|---------------|
| I 八月十八日の政変 | II 薩長連合（薩長同盟） |
| III 桜田門外の変 | IV 四国艦隊下関砲撃事件 |
-
- | | |
|---------------|---------------|
| ① II—IV—I—III | ② III—I—IV—II |
| ③ I—II—III—IV | ④ IV—III—II—I |

B 以下の史料は1871年に出された明治天皇の^{みことり}詔である。これにより国内の政治的統一が完成し、中央集権国家の基礎が固められた。

史料

朕^{ちんおも}惟^{ただ}うに、(a) 更始の時に際し、内^{うちもつ}以て億兆^{おくちやう} (注1) を保安し、外^{そと}以て万国^{たいじ}と対峙^{たいじ} (注2) せんと欲せば、宜^{よろ}しく名実^{あいそ}相副^{あひま}い、政令^{せいれい}一^{いつ}に帰せしむべし (注3)。朕^{みかさ}囊^に (注4) 諸藩^{しよはん}版籍^{はんせき}奉還^{ほうげん}の議^ぎを聴納^{ちやうのう}し (注5)、新たに を命^{おののおそ}じ、各^{おののおそ}其^{その}の職^{しやく}を奉^{ほう}ぜしむ。然^{しか}るに数百年^{すうひゃくねん}因襲^{いんじゆく}の久^くしき、或^{ある}いは其^{その}の名^なありて其^{その}の実^{じつ}挙^{きよ}がらざる者^{もの}あり。何^{なに}を以て億兆^{おくちやう}を保安し、万国^{ばんこく}と対峙^{たいじ}するを得^えんや。朕^{これ}深く之^{これ}を慨^{がい}す (注6)。仍^いつて今更^{いま}に 。是^これ務^むめて冗^{じやう}を去^さり簡^{かん}に就^{しゆ}き (注7)、有名^{有名}無実^{無実}の弊^{へい}を除^{のぞ}き、政令^{たき}多岐^{たき} (注8) の憂^{うれ}い無^なからしめんとす。汝^{なんじ}群^{ぐん}臣^{しん} (注9)、其^それ朕^{てい}が意^いを体^{てい}せよ。

〔『太政官日誌』明治4年第45号〕

- (注1) 億兆… 人民。
(注2) 万国と対峙… 世界と対等に渡り合うの意。
(注3) 宜しく名実相副い、政令一に帰せしむべし… 名実ともにあいまって政令を一本化しなければならないという意味。
(注4) 囊に… つい先頃。
(注5) 聴納し… 許可するの意。
(注6) 慨す… 嘆かわしく思う。
(注7) 冗を去り簡に就き… 無駄を省いて簡素化するという意。
(注8) 政令多岐… 政令が多方面から出るという意味。
(注9) 汝群臣… お前たち臣下のものたち。

次頁に続きます

問 21 下線部(a)に関連する次の出来事Ⅰ～Ⅳについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **21**

- Ⅰ 鳥羽・伏見の戦いにより戊辰戦争が始まった。
- Ⅱ 五箇条の誓文が公布された。
- Ⅲ 王政復古の大号令が発出された。
- Ⅳ 一世一元の制が採用された。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ—Ⅳ
- ② Ⅰ—Ⅳ—Ⅱ—Ⅲ
- ③ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ—Ⅳ
- ④ Ⅳ—Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ

問 22 空欄 **ウ** **エ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **22**

- ① **ウ** 知藩事 **エ** 藩を廃し国と為す
- ② **ウ** 藩主 **エ** 藩を廃し県と為す
- ③ **ウ** 藩主 **エ** 藩を廃し国と為す
- ④ **ウ** 知藩事 **エ** 藩を廃し県と為す

問 23 Bの詔が発せられたのと**同時に**実施された政府の官制改革に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **23**

- ① 文官任用令を改正するとともに、軍部大臣現役武官制を定めた。
- ② 太政官を正院・左院・右院の三院制とし、正院のもとに各省を設置した。
- ③ 太政官制を廃止して内閣制度を定めた。
- ④ 法律の立案・調整を任務とする内閣直属の機関として、企画院を設置した。

問 24 Bの詔が発せられて以降に実施された政策に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

24

- ① 西郷隆盛ら多くの政府首脳を含む大規模な使節団を米欧諸国へ派遣した。
- ② 地租改正に着手し、近代的な租税の形式を整えた。
- ③ 徴兵告諭にもとづき国民皆兵を原則とする徴兵令を公布した。
- ④ 殖産興業や地方行政などを統括する内務省を新設した。

第4問 宗教・信仰の歴史に関する次の文章を読み、下の問い（問25～32）に答えなさい。

日本列島では、東アジアから断続的に思想や宗教が流入し、先に発生していた神信仰とのあいだで衝突や融合の現象（神仏習合）が起きた。奈良時代には神々が不遇の身の上を憂えて仏教による救済を求めているとする思想（神身離脱）が中国から流入した。神のために読経をする目的で設置された寺院を という。九州の地方神であった八幡神は仏教を守護する神（護法善神）として朝廷から八幡大菩薩という仏教的な称号を贈られた。その後、日本の神々を仏が仮の姿であらわれたものであると説明する が発生し、神を仏の化身として対応させてとらえるようになっていった。

平安京という都市での定住生活のなかで、疫病流行や気候不順などの災厄は目に見えない何かのしわざだと考えられ、それらに対処するものとして (a) 御霊信仰 が発生した。

また平安時代以降には、比叡山の などの例にみるように、山地に寺院が造られることが多くみられた。山地での仏教信仰は古くからの信仰とも結びついて、山林・山岳での修行によって呪術的な力を獲得する の源流ともなった。

院政期には上皇が仏教を信仰し、六勝寺などの壮麗な寺院を次々に建立するとともに、熊野や (b) 高野山 への参詣をさかんにおこなった。鎌倉時代になると体系的な宗教ではなかった神々への信仰は次第に体裁が整えられ、神道の教説が発生した。度会家行は、仏よりも神が優位であるとする主張のもとに、 を中心に仏を統合する説を唱えて、 の基盤を作った。

16世紀にはイエズス会所属のキリスト教宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に渡来した。

(c) 以後キリスト教は戦国時代を通じて九州から京都にまで及び、豊臣秀吉はこの弾圧をおこなった。さらに1612年には徳川秀忠が幕領と家臣にキリスト教の信仰を禁止し、その後全国に拡大して禁止した。

島原・天草におけるキリスト教徒らによる武装蜂起（島原の乱）の後、(d) キリスト教信者の根絶が図られ、江戸時代を通じて監視が続けられたが、一部にはひそかに信仰を続ける者たちもいた。江戸時代後期には庶民の生活が向上し、遠方への寺社参詣が行われるようになった。現代の習慣に継承されていくような行事が民間に浸透した。

明治維新後、新政府はただちに国教を模索し、天皇を頂点とした祭政一致を意図して、神祇官を再興するとともに、神社で仏像をあがめたり、神を仏教的称号で呼ぶことを禁止する を出した。この一連の動きに連動して、各地で寺院や仏像を破壊する が引き起こされた。

問 25 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ア 法勝寺 イ 末法思想 ② ア 法勝寺 イ 本地垂迹説
③ ア 神宮寺 イ 末法思想 ④ ア 神宮寺 イ 本地垂迹説

問 26 下線部 (a) に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

- a 権力争いに敗れた者の怨霊が災いを起こしていると考えて、それをなだめ鎮めるための儀礼がおこなわれた。
b 日本は神が守っていると考え、モンゴルの襲来に際して、神仏からの加護を祈願した。
c 仏教が衰える時代が到来するという思想が流行し、阿弥陀如来を信仰する浄土教が発展した。
d 現在、京都の夏の風物詩となっている祇園祭は、御霊信仰から発生したものである。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

問 27 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **27**

① ウ 延暦寺 エ 修験道 ② ウ 延暦寺 エ 陰陽道

③ ウ 永平寺 エ 修験道 ④ ウ 永平寺 エ 陰陽道

問 28 下線部**(b)**に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **28**

① 唐に渡り天台や密教を学んで帰った円珍は、高野山に園城寺を建立した。

② 唐から渡来し日本に戒律を伝えた鑑真は、高野山に唐招提寺を建立した。

③ 唐に渡り天台の教えを学んで帰った最澄は、高野山に東寺を建立した。

④ 唐に渡り密教を学んで帰った空海は、高野山に金剛峰寺を建立した。

問 29 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **29**

① オ 天照大神 カ 伊勢神道 ② オ 天照大神 カ 加持祈禱

③ オ 薬師如来 カ 伊勢神道 ④ オ 薬師如来 カ 加持祈禱

次頁に続きます

問 30 下線部(c)に関連して、16世紀の海外との交流や接触に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **30**

- a 幕府が異国船打払令によって日本に近づく外国船を撃退するように命じた。
- b ポルトガル人が長崎や平戸などに入港し、中国産の生糸などの中継貿易をおこなった。
- c 将軍就任の慶賀などに際して朝鮮からの使節がたびたび来日した。
- d キリシタン大名たちが少年たちによる使節をローマ教皇のもとに派遣した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 31 下線部(d)に関連して、この時期のキリスト教信者の根絶や監視に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **31**

X 一般民衆を寺院の檀家として所属させ、禁止されている宗教の信者ではないことを寺院に証明させた。

Y 宣教師の国外退去を命じるバテレン追放令が出され、宣教師や信徒が処刑される事件も起きた。

- ① X—正 Y—正 ② X—正 Y—誤
③ X—誤 Y—正 ④ X—誤 Y—誤

問 32 空欄 **キ** **ク** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **32**

- ① **キ** 神仏分離令 **ク** 廃仏毀釈 ② **キ** 神仏分離令 **ク** 大教宣布運動
③ **キ** 教育令 **ク** 廃仏毀釈 ④ **キ** 教育令 **ク** 大教宣布運動

以上で問題は終わりです。